

サウジアラビア・アブダビアルミニウム産業企業 合同視察ミッション	実施場所	サウジアラビア（ダンマン、 ラスアルヘル、リヤド）、アブダビ	実施期間	2014年2月7日（金）～ 2月14日（金）
	担当者	西澤、林田		

目的 | 日本のアルミニウム関連企業に、サウジアラビアおよびUAEアブダビ首長国のアルミニウム産業（上流から下流まで）の現状を紹介し、理解を深める。また、日本と両国のアルミニウム業界関連企業・機関とのネットワーキングの機会を提供し、相互の理解促進につなげる。

実施内容 | アルミニウム産業関連企業・機関 10社 12名のミッションを組成し、サウジアラビア（ダンマン、ラスアルヘル工業団地、リヤド）、アブダビに派遣した。

【2月9日（日）】

- ・ラスアルヘル工業団地訪問・視察。
- ・サウジアラビア鉱物公社（Ma'aden）アルミニウムプラント訪問・視察・意見交換。

【2月10日（月）】

- ・Zamil Architectural Industries 社訪問・視察・意見交換（ダンマン第1工業団地）。

【2月11日（火）】

- ・JETRO/JCCME リヤド共同事務所訪問・意見交換。
- ・サウジアラビア国家産業クラスター開発計画庁（NICDP）訪問・意見交換。

【2月12日（水）】

- ・エミレーツグローバルアルミニウム社 Emal プラント訪問・視察・意見交換。
- ・ハリーフア工業地帯（KIZAD）訪問・視察・意見交換。

【2月13日（木）】

- ・JCCME UAE ジャパンデスク訪問・意見交換。
- ・アブダビ経済開発庁訪問・意見交換。
- ・Senaat（アブダビ産業公社）訪問・意見交換。

結果・成果 |

- ・サウジアラビア、アブダビ両国のアルミニウム産業の現状および育成方針について、各所での視察・意見交換により、参加者に紹介することができた。
- ・サウジアラビア・アブダビ両国とも、石油依存型から脱却するため産業の多角化を目指し、アルミニウム産業もその中のひとつの重要な産業クラスターと位置づけられていると先方からの説明により確認できた。
- ・両国の成長するアルミニウム産業とその育成政策を実際に体感したことにより、魅力的な投資案件となる可能性を認識できた。

サウジアラビア・アブダビアルミニウム産業企業
合同視察ミッション

実施場所	サウジアラビア（ダンマン、 ラスアルヘルム、リヤド）、アブダビ	実施期間	2014年2月7日（金）～ 2月14日（金）
担当者	西澤、林田		

視察風景

